



# あかたけ

学校通信

練馬区立大泉西小学校  
学校通信 10月号  
令和5年9月29日発行  
編集責任者 校長 岩切 洋一



学校HP 毎週更新中!

## 「秋来ぬと 目にはさやかに見えねども…」

副校長 和歌 恭子

ようやく、暑さ指数(WBGT湿球黒球温度)の数字とにらめっこする日々が終わりそうだと思っていたら、まだ真夏の暑さになる日があってびっくりです。私にとっての「秋」は、この数値が28を超えなくなって初めてやってくるような気がします。早く何の制限もなく、子供たちが全力で走り回れるようになってほしいものです。

今年の夏は、東京で真夏日が90日もあったと聞き、35℃以上の猛暑日を検索してみたら、9月18日の記事に「最多は練馬の26日」と出ていました。平年は14日ほどだそうなので、2倍近い日数になったことになります。真夏日も練馬はもっと多かったかもしれません。

ともあれ今は、蝉時雨も虫の声にかわり、気温も少し下がって、秋らしい日も増えてきました。子供たちが捕まえる虫もそろそろコオロギになりそうです。

タイトルの「秋来ぬと…」は、1000年余り前の立秋の日に藤原敏行という歌人が詠んだ一首です。古今和歌集の秋の部のトップを飾る歌なので、どこかで耳にした方もいらっしゃるのではないのでしょうか。立秋は8月7日頃ですから、一番暑い頃になります。その暑い最中に彼は、何に秋を感じたのか?

### 「秋来ぬと 目にはさやかに見えねども 風の音にぞ おどろかれぬる」

——秋が来たと目にははっきりとは見えなくても、風の音にはとしました——

なんと! 風の音でした。

秋の兆しと言えば、風の音というのが、当時の人の認識だったようです。クーラーもない時代、ちょっと強めの風が木立を抜けていき、「ようやく秋か!」と嬉しくなってしまったのでしょうか。大西小でも、ちょっと爽やかになった風の中に子供たちを送り出せる喜びを味わっているところです。

余談ですが、この文を書くにあたり「風立ちぬ」という言葉を検索したら、一番最初に出てきたのは、ジブリの映画でした。ご覧になった方は、飛行機の話というイメージが強いかと思いますが、私は、あの映画の中で描かれた関東大震災の様子がとても印象に残っています。無生物である街並みが生き物のように順に跳ね上がっていく様子が、地震の恐怖を伝えてきて、ぞっとしました。あの経験を後世に伝えるために、9月1日には、全国で防災訓練が行われるようになり、大西小でも、9日の土曜公開に引き渡し訓練を行いました。そして、来たる10月14日(土)には、去年に引き続き、防災体験をメインにした学校公開を行います。はしご車、VR車も来て、4時間目は保護者の方も体験できる時間にしています。午後は、地域の方にも体験していただけるよう準備を進めています。

避難拠点ともなる大西小で、多くの方が同じ風の中、災害に備えた活動ができるといいなと思います。

#### ●お知らせ● 10月14日(土) 学校公開

授業公開 2・3校時 9:25~11:15 保護者体験 4校時 11:20~ 地域・親子対象 13:00~

防災をメインにした公開になります。消防署、消防団、区の防災課、大西小避難拠点関係の方等、多方面からのご協力をいただき、実施します。

## 10月の行事予定

日	曜日	内 容
1	日	都民の日
2	月	3年農家見学
3	火	全校朝会 2年町探検
4	水	
5	木	委員会活動
6	金	
7	土	
8	日	
9	月	スポーツの日
10	火	安全指導 6年校外学習
11	水	4時間授業
12	木	クラブ活動
13	金	
14	土	土曜公開日 (防災体験)
15	日	
16	月	4時間授業 (B時程)
17	火	4時間授業 (B時程)
18	水	3年サンライズ見学
19	木	避難訓練 4年聴覚障害者との交流 5時間授業
20	金	読書月間終 移動教室前日検診
21	土	
22	日	
23	月	5年岩井移動教室①
24	火	5年岩井移動教室②
25	水	5年岩井移動教室③
26	木	委員会活動
27	金	1年生活科見学
28	土	
29	日	
30	月	4年プラネタリウム
31	火	芸術鑑賞教室

## 10月の生活目標

### 「物を大切にしましょう」

物を大切にすることはどういうことでしょうか。丁寧に扱う、長く使うなど、いろいろな考えがあると思いますが、学校において、物を大切にするというと、私は以下の2点が思い浮かびます。

一つは元に戻すということです。「使ったはさみを道具箱にしまう。」「クラスのボールを元の場所に返す。」などです。もう一つは、名前を書くということです。残念ながら教室に落ちているものには名前がないことがしばしばあります。そして、持ち主が取りに来ないまま学期末を迎えることも少なくありません。名前があれば、落としても持ち主のところに戻ります。

今月は物を元の場所に返すこと、名前を書くことに重点を置いて指導してまいります。ご家庭でも今一度お子さんの持ち物に名前が書いてあるか、確認してみてください。

生活指導主任・石井 祐

## 読書月間

### 「<sup>どうか</sup>燈火 親しむべし」

これは、夏目漱石が小説『三四郎』の中に記した一文です。「秋になると涼しくなり、夜も長くなって灯火、つまり明かりの下で読書するのに適している」ということを意味しているということです。読書に適した季節「読書の秋」に、お子さんと一緒にどっぷりと本の世界に浸りませんか。

本校では、9月25日から秋の読書月間が始まっています。今学期の読書月間は、「ねりまおはなしの会」の皆さんによる語り聞かせ、図書委員による読書郵便や紙芝居の読み聞かせ、図書館管理員によるアニメーションや味見読書(5・6年生)、本の探検ラリー(4年生)など、イベントが盛りだくさんです。ご家庭では、今学期も親子読書(1～3年生)へのご協力をお願いいたします。

図書担当・小池 千恵子

6年生は、総合的な学習の時間「私たちの未来」の学習で、ゲストティーチャーを招いたり、職業見学に行ったり等、地域の方や保護者の方にお世話になりながら、自分の将来について考える学習を行います。お忙しい中でのご協力に感謝いたします。